

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

握	頼	貼	頃	影	曇	鈍	泌	克	乙	傍	芝	玄	違	遣	喩
アク にぎーる	ライ たのーむ たのーもしい たよーる	チョウ はーる	ころ	エイ かげ	ドン くもーる	ドン にぶーい にぶーる	ヒツ (ヒ)	コク	オツ	ボウ (かたわーじ)	しば	ゲン	イ ちがーう ちがーえる	ケン つかーう つかーわす	ユ
握	頼	貼	頃	影	曇	鈍	泌	克	乙	傍	芝	玄	違	遣	喩
握	頼	貼	頃	影	曇	鈍	泌	克	乙	傍	芝	玄	違	遣	喩
一	一	一	一	一	一	ノ	、	一	乙	ノ	一	、	、	、	、
⑬ ハンドルを <b>握</b> る (る)	⑮ 気力だけが <b>頼</b> りだ (り)	⑭ シールを <b>貼</b> る (る)	⑬ 幼い <b>頃</b> の思い出 ( )	⑫ 車窓に映る <b>人影</b> ( )	⑪ にわかに <b>曇</b> りだす (り)	⑩ 二両の <b>鈍</b> 列車 ( )	⑨ 神経物質の <b>分</b> 泌 ( )	⑧ 強い <b>克己</b> 心 ( )	⑦ <b>乙</b> 女座のスピカ ( )	⑥ <b>傍</b> 線の漢字 ( )	⑤ 公園の <b>芝</b> 生 ( )	④ 家の <b>玄</b> 関先 ( )	③ 形の <b>違</b> い (い)	② 筆 <b>遣</b> い (い)	① <b>比</b> 喩を交えて話す ( )

詩の心―発見の喜び 活字と書き文字・画数・筆順 飛べかもめ  
 その他の教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 絵を見て <b>連想</b> する	( )	①7 内閣総理 <b>大臣</b>	( )
② 白黒 <b>印刷</b> のチラシ	( )	①8 木曾川の <b>三角州</b>	( )
③ <b>敗北</b> の白旗	( )	①9 <b>入荷</b> 待ちの品	( )
④ 古代に <b>関心</b> がある	( )	②0 海外に <b>興味</b> を持つ	( )
⑤ <b>言論</b> 誌の原稿	( )	②1 <b>念</b> を入れて調べる	( )
⑥ 整形 <b>外科</b> 病院	( )	②2 <b>課外活動</b>	( )
⑦ 筆運びの <b>順序</b>	( )	②3 学校の <b>成績</b> 表	( )
⑧ <b>弓道</b> 部に入る	( )	②4 <b>熱中</b> して読む	( )
⑨ 甲 <b>乙</b> つけがたい	( )	②5 <b>放心</b> 状態が続く	( )
⑩ <b>比率</b> 計算	( )	②6 早めの <b>帰宅</b>	( )
⑪ <b>氏神</b> 神社	( )	②7 <b>我</b> 知らず反応する	( )
⑫ <b>机上</b> の空論	( )	②8 思わず <b>赤面</b> する	( )
⑬ 試作品の <b>考案</b>	( )	②9 よく <b>効</b> く薬	( )
⑭ 黄味の強い <b>卵黄</b>	( )	③0 案内されて <b>座</b> する	( )
⑮ <b>革製品</b> の店	( )	③1 参加の <b>意志</b> がある	( )
⑯ <b>耳鼻科</b> の先生	( )	③2 無 <b>意識</b> で動く	( )

詩の心―発見の喜び 活字と書き文字・画数・筆順 飛べかもめ  
 新出漢字とその他の教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① ひゆ <small>を交えて話す</small>	( )	①⑦ 絵を見て <b>れんそう</b> する	( )
② 筆 <b>づ</b> かい	( )	①⑧ 白黒 <b>いんさつ</b> のチラシ	( )
③ 形の <b>ち</b> がい	( )	①⑨ <b>はいぼく</b> の白旗	( )
④ 家の <b>げんかん</b> 先	( )	②⑩ 古代に <b>かんしん</b> がある	( )
⑤ 公園の <b>しばふ</b> だね	( )	②⑪ <b>げんろん</b> 誌の原稿	( )
⑥ <b>ぼうせん</b> 部 <small>の漢字</small>	( )	②⑫ 整形 <b>げか</b> 病院	( )
⑦ <b>おとめ</b> 座 <small>のスピカ</small>	( )	②⑬ 筆運びの <b>じゅんじよ</b>	( )
⑧ 強い <b>こつきしん</b>	( )	②⑭ <b>きゆうどう</b> 部 <small>に入る</small>	( )
⑨ 神経物質の <b>ぶんびつ</b>	( )	②⑮ 甲 <b>おつつけ</b> がたい	( )
⑩ 二両の <b>どんこう</b> 列車	( )	②⑯ <b>ひりつ</b> 計算	( )
⑪ にわかに <b>くもり</b> だす	( )	②⑰ <b>うじがみ</b> 神社	( )
⑫ 車窓に映る <b>ひとかけ</b>	( )	②⑱ <b>きじよ</b> う <small>の空論</small>	( )
⑬ 幼い <b>ころ</b> の思い出	( )	②⑲ 試作品の <b>こうあん</b>	( )
⑭ シールを <b>は</b> る	( )	③⑰ 黄味の強い <b>らんおう</b>	( )
⑮ 気力だけが <b>たより</b> だ	( )	③⑱ <b>かわせい</b> ひん	( )
⑯ ハンドルを <b>にぎ</b> る	( )	③⑳ <b>じびか</b> の先生	( )

詩の心―発見の喜び 活字と書き文字・画数・筆順 飛べかもめ  
教科書に登場する漢字の書きの書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 内閣総理 <b>だいじん</b> ( )	□ 海外 <b>はけん</b> ( )
② 木曾川 <sup>きそ</sup> の <b>さんかくす</b> ( )	□ 文化 <b>いさん</b> ( )
③ <b>にゆうか</b> 待ちの品 ( )	□ 以前との <b>そうい</b> 点 ( )
④ 海外に <b>きようみ</b> を持つ ( )	□ <b>そういくふう</b> ( )
⑤ <b>ねん</b> を入れて調べる ( )	□ 一同の <b>そうい</b> ( )
⑥ <b>かがいかつどう</b> ( )	□ 事態の <b>ぼうかん</b> ( )
⑦ 学校の <b>せいせき</b> 表 ( )	□ 冬の <b>ぼうかん</b> 着 ( )
⑧ <b>ねっちゆう</b> して読む ( )	□ 切手を <b>はる</b> ( )
⑨ <b>ほうしん</b> 状態が続く ( )	□ 土に根が <b>はる</b> ( )
⑩ 早めの <b>きたく</b> ( )	□ <b>おこづかい</b> ( )
⑪ <b>われ</b> 知らず反応する ( )	□ 交通 <b>いはん</b> ( )
⑫ 思わず <b>せきめん</b> する ( )	□ 表と裏の色を <b>ちがえる</b> ( )
⑬ <b>よくきく</b> 薬 ( )	□ 決心が <b>にぶる</b> ( )
⑭ 案内されて <b>すわる</b> ( )	□ 外の <b>どんてん</b> を眺める ( )
⑮ 参加の <b>いし</b> がある ( )	□ 友との <b>しんらい</b> 関係 ( )
⑯ 無 <b>いしき</b> で動く ( )	□ <b>あくり</b> よく測定 ( )